

平成 26 年度 安全情報

| 項 目 | 内 容 |
|---------|--|
| テーマ | エリスリトール等糖アルコールが原因として疑われるアレルギー反応 |
| 調査目的や背景 | <p>低カロリーやノンカロリーの飲料や食品によく使用されているエリスリトール等の糖アルコール類により食物アレルギーが起きたとの報告がある。</p> <p>通常、食物アレルギーのアレルゲンはタンパク質であるため、発症事例を踏まえ、エリスリトールのような低分子化合物によるアレルギー反応についても情報収集及び検討を行う必要がある。</p> <p>また、エリスリトール等の糖アルコールには、アレルギー物質としての表示義務はなく、発症事例がある等アレルギーの原因になる得ることはほとんど知られていない。そのため、エリスリトール等糖アルコールに関するアレルギー反応について適切な情報提供を行う必要がある。</p> |
| 調査結果 | <p>2013年5月開催の第25回日本アレルギー学会春季臨床大会でエリスリトールによる蕁麻疹の症例報告があった。専門の医師らの初めての全国調査で、加工食品などに使われている甘味料が原因とみられる。</p> <p>調査したのは、国立病院機構相模原病院の医師や栄養士などのグループで、去年10月、食物アレルギーの患者を診療している全国の医師などに依頼し、およそ880人から回答を得た。それによると、食事の後にアレルギーの症状が出て医療機関を受診した人で、甘味料による食物アレルギーと診断された人が15人、疑いがあるとされた人が18人いた。中には呼吸困難などの重い症状が出た人もいた。甘味料別では「エリスリトール」が15人、「キシリトール」が10人、「ステビア」が2人などとなっている。</p> <p>なお、上記症例報告以外にも症例報告がされている。</p> |
| 添付資料 | <p>1) The Journal of Allergy and Clinical Immunology, Volume 108, Issue 4, Page 650, October 2001 (訳文あり)</p> <p>2) 低分子化合物の食物アレルギー (日本小児アレルギー学会誌 第28巻第1号25~30, 2014)</p> <p>3) NHK ニュース「甘味料でアレルギー症状報告」</p> |